■ 日本遺産「古代日本の『西の都』」パネル展の御案内

今からおよそ 1300 年前、日本の西、九州・筑紫の地に誕生した「西の都」大宰府。中国・唐の都を手本として整えられた街には、大宰府の役所、外国使節の迎賓館、大規模な寺院が建ち並び、大陸からもたらされた思想や技術を背景に新しい文化が花開きました。筑紫の地に残る、東アジアとの交流に由来する数々の文化遺産を、ストーリーとして結び付けたものが日本遺産「古代日本の『西の都』」です。

魅力ある「西の都」のストーリーを、福岡県庁１１階よかもん広場でご紹介します。皆様の御来場をお待ちしております。

場所: 福岡県庁１１階北棟　よかもん広場

会期: 令和４年６月１日(水)～６月３０日(木)

日本遺産　古代日本の「西の都」ホームページ

https://www.nishinomiyako.com

日本遺産　古代日本の「西の都」 インスタグラム

https://www.instagram.com/nishi_no_miyako/

※※※